

1-1. 平成23年度に推計対象とした排出源と対象化学物質(その5)

物質番号	対象化学物質名	排出源																			その他									
		1 すそ切り以下	2 農薬	3 殺虫剤	4 接着剤	5 塗料	6 漁網防汚剤	7 洗剤・化粧品等	8 防虫剤・消臭剤	9 汎用エンジン	10 たばこの煙	11 自動車	12 二輪車	13 特殊自動車	14 船舶	15 鉄道車両	16 航空機	17 水道	18 オンノ層被曝物質	19 ダイオキシン類		20 低含有率物質	21 下水処理施設	殺菌剤	農薬以外の除草剤	医薬品以外の殺菌剤	可塑剤	難燃剤	鉛弾	ガス石油燃焼機器
393	ベタナフトール	△																				●								
394	ベリリウム及びその化合物	●																			●									
395	ペルオキソ二硫酸の水溶性塩	●																												
396	PFOS	×																												
397	ベンジリシン=トリクロロド																													
398	塩化ベンジル	●																												
399	ベンズアルデヒド	●							●		●	●	●	●	●	●	●	●										△	×	
400	ベンゼン	●							●		●	●	●	●	●	●	●	●										△	×	
401	1,2,4-ベンゼントリカルボン酸1,2-無水	△																												
402	メチルアセト	×	●																											
403	ベンゾフェノン	●																												
404	ベンタクロフェノール	×																												
405	ほう素化合物	●	●	●			●														●									
406	PCB	△																												
407	ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る)	●	●	●			×	●															●						×	
408	ポリ(オキシエチレン)＝オクテルフエニルエーテル	●	●	●				×	●															●					×	
409	ポリ(オキシエチレン)＝ドデシルエーテル硫酸エステルナトリウム	●	●	●					●															●						
410	ポリ(オキシエチレン)＝ノニルフエニルエーテル	●	●	●			×	●																●					×	
411	ホルムアルデヒド	○			●				●	●	●	●	●	●	●	●	●	×					●				△	△	×	
412	マンガン及びその化合物	○																						●						
413	無水フタル酸	●																											×	
414	無水マレイン酸	●	●																											
415	メタクリル酸	○																												
416	メタクリル酸2-エチルヘキシル	△																												
417	メタクリル酸2,3-エポキシプロピル	●																												
418	メタクリル酸2-(ジメチルアミノ)エチル	△																												
419	メタクリル酸n-ブチル	●																												
420	メタクリル酸メチル	●			●																									
421	4-メチリデンオキセタン-2-オン	×																												
422	フェリムゾン	×	●																											
423	メチルアミン	●																												
424	メチル=イソチオシアネート	●																												
425	イソプロカルブ	●																												
426	カルボフラン	×	●	●																										
427	カルバリル	×	●	●																										
428	フェノカルブ	△	●	●																										
429	ハロスルフロメチル	×	●	●																										
430	インドキサルブ	●																												
431	アゾキシストロピン	●																												
432	アミトラス	●																												
433	カーバム	●																												
434	オキサミル	●																												
435	ピリミノバックメチル	×	●																											
436	α-メチルスチレン	×																												
437	3-メチルチオプロパナール	●	●	●																										
438	メチルナフタレン	●																												
439	3-メチルピリジン	×																												
440	1-メチル-1-フェニルエチル=ヒドロペルオキシド	●																												
441	2-(1-メチルプロピル)-4,6-ジニトロフェノール	●																												
442	メプロニル	×	●																											
443	メソミル	●																												
444	トリフロキシストロピン	●																												
445	クレソキシムメチル	●																												
446	4,4'-メチレンジアニリン	●																												
447	メチレンビス(4,1-シクロヘキシレン)=ジイソシアネート	×																												
448	メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート	○																												
449	フェンメチアム	●																												
450	ヒリブチカルブ	×	●																											
451	2-メトキシ-5-メチルアニリン	●																												
452	2-メルカプトベンゾチアゾール	●																												
453	モリブデン及びその化合物	●																												
454	2-(モルホリジチオ)ベンゾチアゾール	×																												
455	モルホリン	○																												
456	りん化アルミニウム	△	●																											
457	ジクロロボス	△		●																										
458	りん酸トリス(2-エチルヘキシル)	×																												
459	りん酸トリス(2-クロロエチル)	×																												
460	りん酸トリトリル	●																												
461	りん酸トリフェニル	○																												
462	りん酸トリ-n-ブチル	○																												
物質数	●:今回推計した	120	161	28	9	6	3	10	2	11	9	11	11	13	11	10	6	3	14	1	14	209								
	○:今回推計したが不足がある																													
	△:次回以降の推計可能性がある	57																												
	×:当面推計困難	131																												
合計		308	161	28	11	9	3	12	2	11	11	11	11	13	12	10	6	11	14	1	14	209	1	1	1	9	6	2	11	29

注1: 環境への排出の可能性があるとされる物質のみ(○、△、×)を示しており、今後の知見の収集により推計対象を追加(又は削除)することがある。
 注2: 「すそ切以下」のうち「平均取扱量等に基づく排出量推計方法」では、利用可能データ数が10件未満のものを推計対象から除外したが、本表においては以下のとおり割り振った。
 ①推計値があり、利用可能データ数が6～9のものが3業種未満 → ●
 ②推計値があり、利用可能データ数が6～9のものが3業種以上 → ○
 ③推計値がなく、利用可能データ数の最大値が6件以上 → △
 ④推計値がなく、利用可能データ数の最大値が2～5件 → ×
 ⑤その他 → 空欄
 注3: 塗料で○を付けた対象化学物質は、摩擦による排出が推計されていない(塗料ロスのみを推計した)。
 注4: 推計していないものの番号が小さいと考えられる場合(例:ヘリコプターの排気ガス)、本表においては●:今回推計したと割り振った。
 注5: 平成20年の化学法施行令の改正により対象化学物質に追加された物質を網掛けで示す。